

# 保育所民営化 ガイドブック

令和4年7月  
中野市子ども部保育課

## はじめに

市では、保育所の適正規模・適正配置、合理的な保育サービスの提供や質の向上、安全・安心な施設整備を実現するため、令和3年8月に「中野市保育所整備計画」を策定しました。

この計画の中で、市では、保護者の選択肢の拡充や保育サービスの向上を目的とし、保育所の運営にあたっての民間活力の導入（民営化）の検討を進めることとしました。

また、公立保育所に対する国庫補助金が平成16年を最後に廃止されたことから、老朽化に伴い年々増加する施設の維持補修費や、将来的な建替えの費用については、保育料を除く全額が市の負担となるなど、財源の確保が大きな課題となっています。

このような課題を解決するため、本市では、公立保育所の民営化を有効な選択肢の一つとして、これからの保育所のあり方を検討しています。

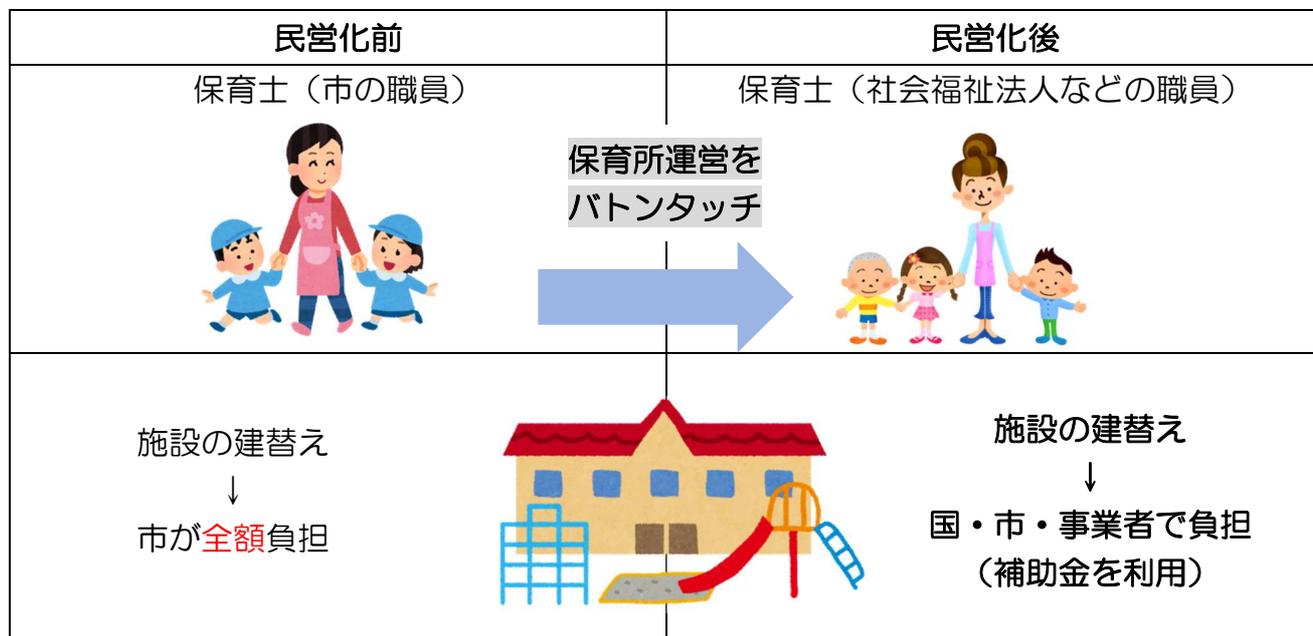
そこで、保護者の皆様に、まず民営化とは何かを知っていただき、不安や疑問を少しでも解消できるよう、このガイドブックを作成しました。

この機会に、皆さんも私立保育所に通うお知り合いの話を聞いたりするなど、民営化に興味をもっていただけたらと考えています。



## (1) 『民営化』とは？

保育所の運営を中野市から民間へバトンタッチすることです！



## (2) 『民営化』されるとどうなるのか？

項目	民営化されるとどうなるのか
入園・退園の手続き	変更ありません。市保育課で行います。
保育料	変更ありません。ただし、延長保育の拡充、休日保育の実施などの新たなサービスを導入した時は、別途有料となる場合があります。なお、3歳児以上については引き続き、保育料無償化対象です。
保育士の人数・配置	サービスの低下とにならないように、事前に法人と配置基準などを調整し、運営の条件とします。
給食	公立・私立は別々のメニューの給食となります。
現状の保育サービス	例えば、通常の保育時間や延長保育の時間拡大、希望制の休日保育の実施などを運営の条件とし、サービス向上を図ります。
年間行事など	原則として、移管前の行事の実施を運営の条件とし、その他の行事は保護者の同意を得て行うことを運営条件とします。
制服、靴、教材など	保護者、法人、市の話し合いにより、新たな負担が発生しないよう調整します。なお、市が認める実費徴収（教材費やバス代等）以外の負担を保護者に求めません。

### (3) 『民営化』してどのくらい経費が削減できるのか？

令和2年度決算によると、公立保育所11園の1年間にかかる経費は、児童1人あたり約100万円で、国・県補助金や保育料などの収入を差し引いた実質的な市の負担額は、約85万円となりました。

一方、私立保育所1園の1年間にかかる経費は、児童1人あたり約137万円で、国・県補助金や保育料などの収入を差し引いた実質的な市の負担額は約46万円となりました。

公立保育所には国・県の運営費補助、建設費補助はありませんが、私立保育所は国・県の手厚い補助が受けられるため、園児数100人規模の公立保育所1園を民営化した場合、市の負担額は、年間3,970万円ほど軽減されることになります。

民営化による市の負担の軽減見込み（令和2年度決算額）

（単位：千円）

	公立保育所	私立保育所
(1)年間経費	1,039,373	131,445
(2)国・県からの補助金	6,729	81,483
(3)保育料等の収入	145,474	6,300
(4)実質的な市の負担額〔(1)－(2)－(3)〕	887,170	43,662
(5)園児数〔令和3年3月31日〕	1,041	96
(6)園児1人当たりの経費〔(1)/(5)〕	998	1,369
(7)実質的な園児1人当たりの市の負担額〔(4)/(5)〕	852	455
民営化による市の負担の軽減額（園児1人当たり）		397

### (4) 中野市は他市と比較して私立の保育施設が少ないのか？

令和3年4月1日時点で、長野県19市の認可保育施設等（保育所、認定こども園、事業所内保育事業所、小規模保育事業所）503カ所のうち公立が291カ所（約58%）、私立が212カ所（約42%）で、約半数が民間法人等の運営する施設となります。

本市は他市と比較して、私立保育所等の設置比率が19市中14位、定員比率が19市中16位と低い水準にあります。

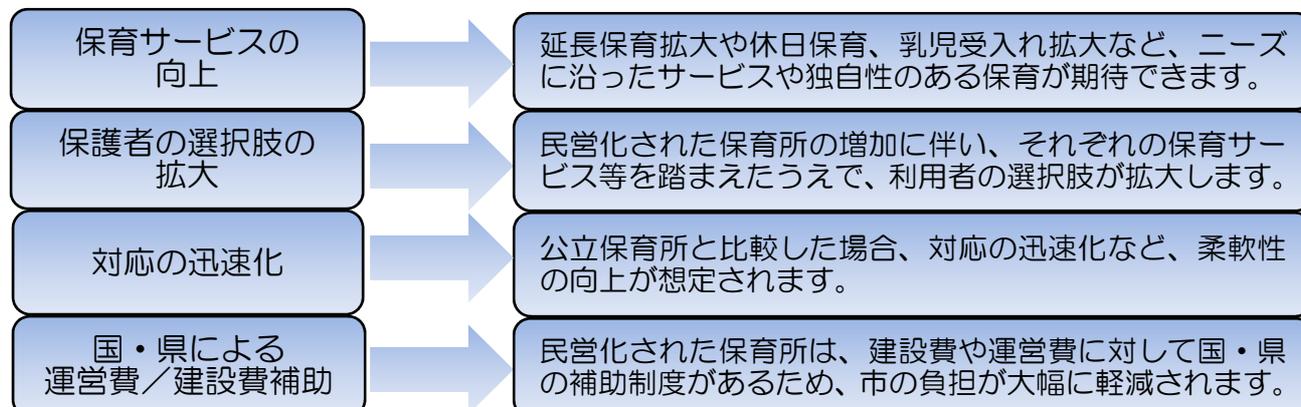
令和3年4月1日現在

市名	公立数	私立数	私立比率	公立定員	私立定員	私立比率
長野県19市	291	212	42.2%	32,356	18,293	36.1%
中野市	11	4	26.7%	1,410	238	14.4%
長野市	30	63	67.7%	2,661	6,884	72.1%
飯田市	16	29	64.4%	1,345	2,786	67.4%
須坂市	10	7	41.2%	1,020	608	37.4%
佐久市	15	12	44.4%	1,665	1,133	40.5%

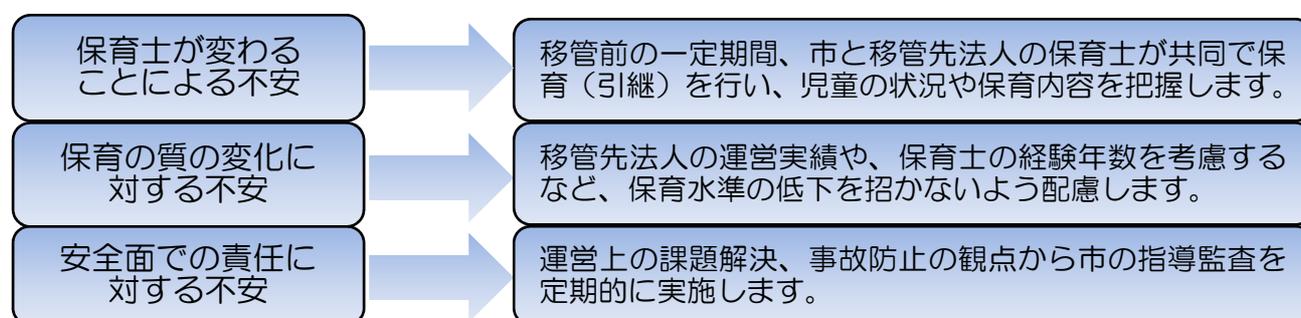
私立比率の高い自治体との比較。認可外保育所、幼稚園、長期間休園中の保育所は除く。

## (5) 『民営化』のメリット・デメリットは？

### 《民営化のメリット》

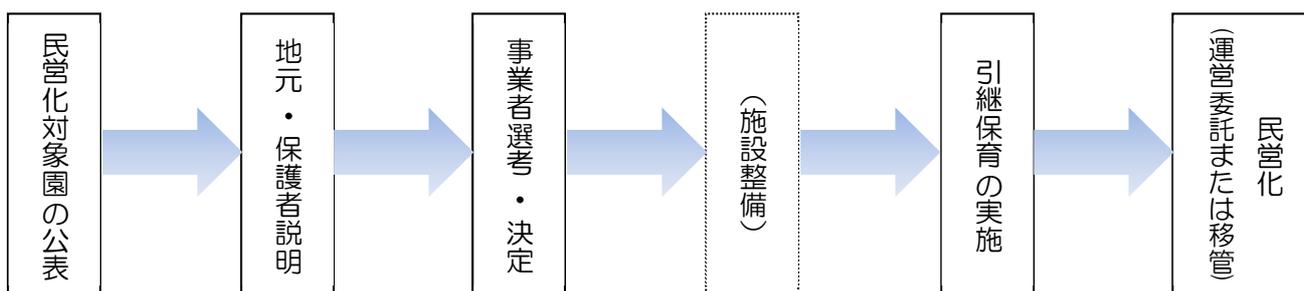


### 《民営化のデメリットとその対応策》



## (6) 『民営化』までの主な流れ

事業者の選考・決定後、施設整備や、6ヵ月から1年間の共同保育（引継ぎ保育）を経て、運営を民間へ委託または移管します。





【内容に関するお問合せ先】  
 中野市子ども部保育課施設係  
 電話 0269-22-2111（内線 291/292）  
 ファクス 0269-22-5901  
 Eメール：hoiku@city.nakano.nagano.jp

